

国際科発表会に向けて

6年生担任 黒田 兼正

今年度より、国際科発表会を4月14日（土）、6月16日（土）、2月16日（土）の3回に分けて行うことになりました。そのトップバッターとして6年生が発表をします。新年度が始まってまだ約1週間しか経っていない中での発表ですが、5年生の3学期から台本読みをして台詞を選び、NTと一緒に流暢に発音する練習を重ねてきました。残りの時間でさらに磨きをかけていきます。5年間の国際科の学習の成果を発揮し、外国語を堂々と話せる6年生の姿を下級生に観てもらえたらと思います。また、6年生にとっては最高学年として迎える初めての行事になります。トップバッターを任された意味、使命についてしっかりと考え、学校のリーダーとして臨んでほしいと思います。保護者の方々もぜひ御参観ください。

《日時》

平成30年4月14日（土）	8：20～8：50	6年	参観：1～5年
平成30年6月16日（土）	2時間目	2-1 4-1	参観：1-1 3-1 5-1 6-1
	3時間目	2-2 4-2	参観：1-2 3-2 5-2 6-2
平成31年2月16日（土）	2時間目	1-1 3-1 5-1	参観：2-1 4-1 6-1
	3時間目	1-2 3-2 5-2	参観：2-2 4-2 6-2

《場所》 体育館

生活指導部より

安心・安全な学校生活を送れるように

生活指導主任 土田 順子

吹く風がやわらかい、すっかり春らしい季節となりました。心地よい風が、子供たちの入学・進級をお祝いしているかのようです。目標を新たにし、我々教職員も子供たちと元気に過ごしたいと思います。

春は別れと出会いの季節などと言われますが、新年度を迎えて生活環境が大きく変わる季節でもあります。どこか落ち着きがなく、ふわふわと地に足が着かない気分になることもあります。それは運転するドライバーも同じです。

4月6日（金）から4月15日（土）まで、「春の交通安全運動」が行われています。多くの交差点で、地域の皆様が芝小の子供たちが交通事故に合わないよう見守ってくださっています。「おはよう」と元気なあいさつが交わされる姿に安心感を抱きますが、一方で子供たちの気が緩むと大きな事故にもつながります。子供たちの様子を丁寧に観察しながら、安全にそして楽しい学校生活を送れるように継続して指導していきます。

本年度も、本校の教育活動に御理解と御協力をお願いいたします。

<副校長より>

本日より、新1年生60名を迎え、平成30年度の学校生活が始まりました。教職員一同が全力で本校の教育活動に取り組んでいく所存です。昨年度同様、本校の教育活動への御理解と御支援をよろしくお願いいたします。

さて、新年度を始めるにあたり、本校の教育活動をさらに発展させ児童を成長させるためにはまずは教職員が各自の力を向上させることが重要であると考えます。教職員の向かうべき方向に御理解をいただければ幸いです。いくつかを御紹介させていただきます。

- 私たちの使命は、子どもたちに「確かな学力」と「良い習慣」を身に付けさせることである。
- 「徳（やさしい子）知（よく考える子）・体（げんきな子）」のバランスの良い教育活動を展開し、子どもたちが将来社会に貢献できるようその要素を伸ばす。
- すべての指導の基本は授業にある。常に授業力向上に努める。また、学習規律を徹底して指導する。
- 学校地域支援本部校として、学校に関わる様々な人材の価値観を互いに認め、芝小にかかわる方々がもつ多様性を生かす。
- 子供たちの命に関わる安全指導（いじめ対策・交通安全・防災・校内生活等）は最優先して行う。
- 港区ICTパイロット研究校として、ICT機器の活用や業務のやり方等の変更を行い、常に効果を高め、効率化を図る。
- 挨拶等、教職員が模範を示す。すべては教職員一人一人の意欲から始まる。組織は一人一人の人材育成を図り、一人一人は組織を発展させていく。

今年度は開校140周年になります。本校としても大きく発展する年だと思っています。気持ちを新たに、教育実践を積み重ねてまいります。将来、地域や社会を支える人材を育ててまいります。保護者の皆様、地域の皆様、すべての関係者の皆様の温かい御支援をよろしくお願いいたします。